

臨床試験とは何ですか？



患者さんに使用できるがん治療として承認されるかどうかを判断するためには、その治療法を評価する必要があります。治験薬を人に用いて評価する過程は、臨床試験と呼ばれます。臨床試験は、厳格な監督体制と倫理的ガイドラインのもと、細心の注意を払って実施されます。治験参加者の幸福が最優先事項です。

なぜこの治験を実施するのですか？



この第3相試験は、転移性結腸・直腸癌（体の他の部位に広がった大腸がん）の治験薬を評価するために実施されています。

治験への参加
は100%ご本人の自由
意思によるものであり、
いつでも理由を問わず
取りやめることがで
きます。

本試験にご関心をお寄せいただき、ありがとうございます。

転移性結腸・直腸癌の成人の方を対象に、本臨床試験への参加をご検討いただくためのご案内を行っています。本試験に参加することで、将来、より良い治療選択肢につながる可能性のある知見の構築において、重要な役割を果たしていただくことになります。

詳細については、お気軽にお問い合わせください。

PROCEADE-CRC-03試験チーム



MERCK

このコードをスキャンするか、
proceadecrc03study.com にアクセスしてください。
PIN:0303

Merck Healthcare KGaA, Darmstadt, Germanyは、
Merck KGaA, Darmstadt, Germanyの関連会社です。
©2026 Merck KGaA, Darmstadt, Germanyまたはその関連会社。
無断転載を禁じます。

Merck - MS914001_0002 PROCEADE-CRC-03 Study -
Study Introduction Trifold - 07-JAN-2026 - Japanese (Japan) - V1.0

PROCEADE
CRC-03 PHASE 3



転移性結腸・直腸癌の
成人を対象とした臨床試験

PROCEADE- CRC-03試験

治験の概要

誰がこの治験に参加できますか？



以下に該当する場合、本治験に参加できる可能性があります。

- 18歳以上であること。
- 既に転移性結腸・直腸癌の治療を受けたことがあること。

他にも要件があります。本治験について詳しく知り、参加を検討される場合は、まず治験担当医師と面談していただきます。この面談では、治験について質問し、ご自身に適しているかどうかを確認することができます。試験の内容を説明したインフォームドコンセントフォームをお渡しします。フォームに署名した後、参加に適格であるかどうかを確認するため、医師が1回以上のスクリーニング来院を予定します。

投与される治験薬はどのようなものですか？



本治験の参加者は、3つの治療のうちいずれか1つを同じ確率で受けることになります。治験薬単独、治験薬と標準的ながん治療薬の併用、または有効性が確認されている標準的な併用がん治療のいずれかです。

治験薬は、抗体薬物複合体の一種です。がん細胞の特定の部位に結合し、化学療法薬を直接その細胞内に送り届けるよう設計されています。

治験期間中には何が行われますか？



治験薬投与はサイクルごとに行われます。実施されるサイクル数は、治験への参加期間によって異なります。

点滴投与や診察のために、試験クリニックに来院していただきます。後半のサイクルでは、来院の頻度は少なくなります。

本治験への参加にあたり、参加者に費用が請求されることはありません。適格である場合、交通費、宿泊費、食事代など、参加に関連する費用について、あなたおよび介護者は補償を受けられる場合があります。



どのような検査や処置が行われますか？

治験担当医師は、考えられる副作用を含む、がんの状態や全身の健康状態についてモニタリングします。



身体検査



バイタルサイン



血液検査



尿検査



腫瘍のスキャン



心電図 (ECG) による心臓の検査



腫瘍組織の採取



質問票

次に何をすればいいですか？

この治験がご自身に適しているかどうかを検討したい場合は、まず担当の腫瘍科医にご相談ください。ご質問がある場合は、あなたおよび担当の腫瘍科医から、いつでも当方までご連絡いただけます。

すべての臨床試験は、新たな希望へとつながる一歩です。今日得られる知見が、明日の治療を形づくるかもしれません。